

授業科目 救急医学・演習（演習15時間）

【担当教員名】 橋 淳裕・渡辺恵子・竹下安希子・ 鈴木真由美・（上原典子）	対象学年	3	対象学科	理学・作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30（内15）

【一般目標：G I O】
一般市民が行うことのできる一次救命法の概念を理解し、CPR（心肺蘇生法）を修得する。
AED（自動体外式除細動器）の使用方法を修得し、CPRと組み合わせて実施できる。

【行動目標：S B O】

1. 応急手当の概念や蘇生の連鎖、感染の予防について理解する。
2. 初期の評価を理解し、実施できる。
3. 気道の開放、気道の保護について理解し、実施できる。
4. 呼吸や循環の問題の管理について理解し、CPRを実施できる。
5. 病気やケガに応じた対処法を理解し、実施できる。
6. AEDを理解し、CPRと組み合わせて実施できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	一次救命とは	1	講義
2	応急手当の概念	1~2	ビデオ⇒デモンストレーション⇒練習
3	気道の管理	1~3	ビデオ⇒デモンストレーション⇒練習
4	呼吸の管理	1~4	ビデオ⇒デモンストレーション⇒練習
5	循環の管理	1~4	ビデオ⇒デモンストレーション⇒練習
6	傷病者の状態に応じた対処法	1~5	ビデオ⇒デモンストレーション⇒練習
7	AEDを用いた一次救命	1~6	ビデオ⇒デモンストレーション⇒練習
※適宜シナリオを用いた練習を実施			

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	MEDIC FIRST AID Basic (一般購入はできません)			
	MEDIC FIRST AID Basic AED Supplement (一般購入はできません)			
参考書	救急蘇生法の指針 市民用・解説編 改訂3版, 日本救急医療財団心肺蘇生法委員会 (監修), へるす出版, 2006年, 1260円 (税込)			
その他の資料				

【評価方法】 受講態度、パフォーマンス評価、 筆記試験で総合的に評価する。	【履修上の留意点】 MEDIC FIRST AID プログラムに基づいて、国際登録されたインストラクターが講習します。 テキスト・教材費（一般購入はできません）として4,500円前後が必要となります。 30名程度のグループで行い、グループは前年度中に発表します。 遅刻・早退がなく、満身にコースを修了した場合、修了カードが発行されます。 MEDIC FIRST AID の名称はMEDIC FIRST AID International, Inc. の登録商標です。
---	--